

安全な介護にゆーす

「なぜなぜ分析」で奥に隠れた本当の原因を見つけよう

—目に見える直接原因に意味は無い—

■車椅子のブレーキが緩んでいて車椅子が動いてしまった

介護職のA子さんは、ある朝離床介助の時に左半身麻痺の利用者Sさんを、ベッドから車椅子に移乗しようとしてしました。Sさんは離床介助の時に時々ふらついて転倒しそうになるので、慎重に上半身を支えて車椅子に身体を運びました。ところが、車椅子に座る寸前でSさんが突然ふらつき、健側の右足がフットレストに触れました。車椅子のブレーキが緩んでいたせいで、車椅子が大きく動いてしまい、Sさんを床に転倒させてしまいました。Sさんは尾てい骨を骨折する重傷事故となってしまいました。

A子さんは、事故報告書の事故原因の欄に「車椅子のブレーキが緩んでいるのに気付かなかったこと」と記入し、再発防止策の欄には「今後は移乗介助の前に車椅子のブレーキを確認する」と書きました。しかし、翌々月にも同じ原因で、他の介護職員が移乗介助時に利用者を転倒させる事故が起きてしまいました。どのように事故原因を分析すれば良いのでしょうか？

事故カンファレンスの原因分析のポイントは？

■事故の直接原因を多角的に検討する

事故の原因は一つではありません。事故は必ず複数の原因が絡み合って起こりますから、多角的にいくつもの原因を検証しなければなりません。一番簡単な方法は、次の3つの視点から少なくとも一つずつ原因を出して試みることです。本事例の場合、次のような原因が考えられます。

- ①利用者側の原因→早朝の転倒につながる処方薬を服用しているかもしれない。
- ②介護職側の原因→移乗介助前にブレーキの利き具合を確認する習慣が無い。
- ③介助環境の原因→車椅子のブレーキが緩んでいたこと。



■直接原因の奥に隠れた要因を分析する

さて、多角的に直接原因を分析したら、次にそれら直接原因の奥に隠れた要因を探します。なぜ車椅子のブレーキは緩んでいたのでしょうか？車椅子の点検をしなければ、ブレーキはいつか緩みます。なぜ、点検をしなかったのでしょうか？車椅子点検というルールが施設に無いからです。

	直接原因	奥に隠れた本当の原因
利用者側の原因	転倒につながる薬を飲んでた	服薬の見直しをしていなかった
介護職側の原因	介助前にブレーキを点検しなかった	介助マニュアルが徹底されていない
介助環境の原因	車椅子のブレーキが緩んでいた	車椅子の安全点検がルール化されていない

このように、事故の直接原因の奥にある隠れたリスク要因を分析する手法を「なぜなぜ分析」と言います。隠れた要因をチェックすることで、効果的な改善策につなげていくことができます。介助マニュアルでブレーキのチェックをルール化し、車椅子一斉点検日をルール化すれば、再発防止策は完璧になるでしょう。

■なぜなぜ分析とは？

目に見える直接原因

利用者側の原因は何？

介護職側の原因は何？

介助環境の原因は何？



本当の原因

それはなぜ？

それはなぜ？

それはなぜ？



常時無料で動画配信します

事故防止対策基礎講座

「介護リスクマネジメントの基本」のご案内

－防ぐべき事故と防げない事故の区分－

安全な介護では、安全な介護にゆーす読者向けに、動画セミナー「介護リスクマネジメントの基本」を常時無料で配信します。介護現場の事故は防げない事故が多いので、防ぐべき事故と防げない事故をきちんと区分して、防ぐべき事故に防止対策を講じなければなりません。これらを明確に区分せずに全ての事故を防ごうとするので、職員の労力ばかり増えて事故防止の効果があがらないのです。本動画セミナーを一人でも多くの職員さんにご視聴いただき、手間をかけないでもっと楽をして事故を防ぐ方法を考えましょう。

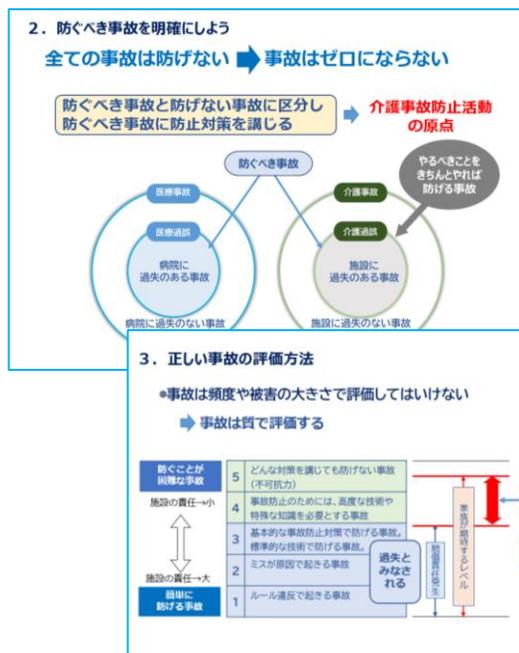
介護リスクマネジメントの基本的概要

《1》事故防止活動の基礎知識

1. 新しい事故防止活動に切り替えよう
 - ・古い事故防止活動はなぜ失敗するのか？
 - ・人のミスにも原因がある
2. 防ぐべき事故を明確にしよう
 - ・全ての事故は防げない
 - ・防ぐべき事故とは過失のある事故である
3. 正しい事故の評価方法
 - ・介護事故は5段階で評価する
 - ・防げない事故は家族に理解してもらう

《2》事故防止活動の進め方

1. 事故防止の基本活動
 - ・安全ルールを守る活動
 - ・隠れている危険を発見する活動
2. 効果のあがるヒヤリハット活動
 - ・原因は3つに分けてたくさん出し合う
 - ・防止対策で重要な「未然防止策と損害軽減策」



無料動画の視聴方法

- 配信期間: 常時配信しています
- 対象: 安全な介護にゆーすの読者
- 視聴URL: <http://l.ssovp.com/FURqIQ>
- パスワード: newsreader (定期的に変更になります)
- テキストダウンロード:
<http://anzennakaigo.sakura.ne.jp/dougatext/dougatext99kihon.pdf>

※動画視聴データはにゅーす読者以外の方には、お渡しにならないようご注意ください。

講師プロフィール

川村亜希 短大卒業と同時に特別養護老人ホームに入社。訪問介護事業所サービス提供責任者、特別養護老人ホーム生活相談員・介護支援専門員を経て、現在湘南医療福祉専門学校教員・社会福祉法人育成会研修センターのセンター長。2018年より株式会社安全な介護リスクコンサルタント。介護職員や生活相談員の実務経験と介護福祉専門学校教師の視点で語る、ユーモアと共感性溢れる講義は秀逸と好評。

セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 セミナー事務局

mail:soudan@nanasha.co.jp